

日 時：2010年10月17日(日)

場 所：宝塚大劇場

出席者：岡部泰鑑ガバナーエレクト

泉 博朗ガバナー補佐 (IM8組)

地区米山奨学委員会 磯田郁子委員長 武島秀吉副委員長

地区委員 吉田・和田・有竹・田中・榊原・西谷・小山各委員

2010年度の「米山奨学生レクリエーション」は、10月17日(日)に、恒例の宝塚大劇場で開催されました。当日は雨模様を心配されましたが、幸い秋晴れの好天に恵まれて、地区の各クラブでお世話する30人の米山奨学生とそのカウンセラー及びロータリアン並びにその家族、米山学友会員、地区の役員及び地区委員の合計約100名が参加して、賑やかに開催されました。

当日の宝塚歌劇場の演目は星組の公演で、

第1部 レビュー『宝塚 花の踊り絵巻 -秋の踊り-』

第2部 ミュージカル『愛と青春の旅立ち』

が11時開演で、35分の休憩を挟んで、14過ぎに終演、その後、宝塚大劇場内のエスプリホールで懇親会が開かれました。

宝塚歌劇は、日本独特の華やかな舞台であり、米山奨学生の皆さんも、一日大いに楽しんで頂き、大変好評でありました。

懇親会は、吉田悦治地区委員の司会で始まり、まず磯田郁子地区米山奨学委員長が開会の挨拶をされ、米山奨学制度の意義、奨学生に対する期待を熱く語られました。泉博朗ガバナー補佐の音頭で乾杯のあと、奨学生とカウンセラー、ロータリアン達が、ビュッフェ形式の遅い昼食をとりながら、和やかに語り合い、楽しい懇親会となりました。

奨学生とそのカウンセラー全員が、順次登壇して、短いスピーチをして、自己紹介、近況の報告、将来の目標、本日の観劇の感想等を述べられました。

続いて、米山奨学卒業生の集まりである、米山学友会(関西)の朴 日会長の挨拶があり、最後に岡部泰鑑地区ガバナーエレクトの講評を頂き、武島秀吉地区米山奨学副委員長の閉会の挨拶で締めくくられました。

懇親会の最後に、全員で記念写真を撮影して、名残惜しみつつ、17時過ぎに散会しました。



写真：「宝塚歌劇団」より

